



令和2年10月22日

○文化スポーツ部スポーツ振興課

☎0823-25-3485

○日本製鉄アクアパーク(呉市営プール)

指定管理者 シンコースポーツ中国(株)

☎0823-32-2227

国内2例目、西日本初導入 プールの安全管理と利用促進への取り組み

日本製鉄アクアパーク(呉市営プール「二河町」)に  
スマートプール・システム導入

2019年4月にリニューアルオープンした、日本製鉄アクアパークの屋内プールに、事故防止のための安全管理と利用促進を図るため、指定管理者であるシンコースポーツ中国(株)の提案により、スマートプール・システム(Nagi)が導入されます。

国内2例目、西日本では初導入となるシステムです。

このスマートプール・システムは、スペインで開発されたシステムで、利用者の位置情報を把握し、遊泳者の水没を早期に検知しようとするものです。

また、プールサイドに設置した大型モニターで、利用者が泳いだ距離や時間を把握することもできます。

11月4日(水)の振替休館日に報道関係者の方々に公開しますので、取材方よろしくお願ひします。

なお、一般利用者への本格運用は、翌日の11月5日(木)からとなります。

○報道関係者公開日

- 1 日 時 令和2年11月4日(水) 11時~12時
- 2 場 所 呉市二河町2番2号  
日本製鉄アクアパーク(呉市営プール)
- 3 内 容 ・システムの概要説明  
・水没者を想定した実演 等

※御来場の際には、マスクの着用をお願いします。



利用者が水泳キャップやゴーグルに取り付けた小さなセンサー・タグと、施設の壁や天井に取り付けた専用アンテナが遊泳者の水没を検知すると、ライフガードの専用スマートウォッチに信号が伝わります。

このことにより、早期対応を促すとともに、事務所と監視員室に設置しているタブレットにも警告が表示され、利用者の安全がより確保されます。

国内での導入事例は、静岡県の清水町温水プール(シンコースポーツ(株)指定管理者受託)に次ぎ、国内2例目となります。